

## 総務民生常任委員会報告

委員長 山本 光晴

11月10日開催

案件

消防の今後について

地デジの対応について

自立経営プラン

の3件について常任委員会を  
開催しました。

11月19日視察

(島根県飯南町にて)

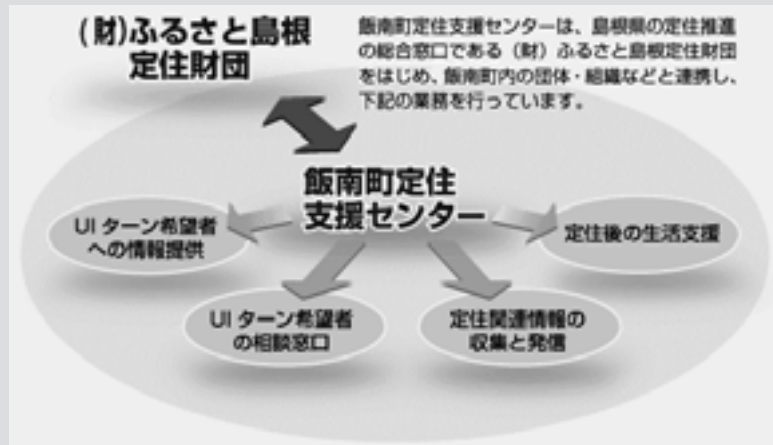
案件

町づくり推進事業

定住促進支援事業

里山コミッション

の3件について視察研修を行いました。



## 環境教育常任委員会報告

委員長 八木 修

11月20日視察

(島根県奥出雲町にて)

今回は農業振興の視察先を選ぶに対して、都市近郊、中山間地、小規模多品目、循環型農業をキーワードにして先進地を検討しました。

しかし残念ながらうまく合致する自治体は見つからず、どこも苦労している課題だと実感しました。

また農業振興では、農家の自主的な取り組みからの発展と行政主導での発展、そしてその両方が合致した発展があるようですが、今回視察した島根県奥出雲町の取り組みは行政主導で、雇用の創出なども生み大変活気がありました。

但し国の財政的な支援(過疎地振興)が大きく、同じ事業を能勢町で実施することはできないにしても、行政の意気込みは見習うところがいっぱいありました。

その中核的システムは、循環型農業による奥出雲ブランドの取り組みです。町がライスセンターを建設(JAとは別に)し、町内資源をうまく循環させたシステム(図参照)です。中山間地で能勢と同じ条件ですが、ブランド化された米の価格は1万円/30キロで維持され、持続可能な農業経営を行える基盤ができていました。

